

# サービスとして提供される柔軟なコンピューティング容量

HPE GreenLakeの従量制課金のコンピューティング

## 従量制コンピューティング

HPEのコンピューティングリソースは、世界最高水準のセキュアなサーバー<sup>1</sup>、HPE ProLiant DLファミリを使用して柔軟なコンピューティング容量を提供しています。多様なワークロードに対応し、単一インフラストラクチャ管理ソリューションによる管理が可能な、高い汎用性と耐障害性を備えたソフトウェア定義サーバーファミリから選択していただけます。従量制課金モデルのため、容量をオンデマンドで確保でき、支払い対象は使用分のみです。最先端の測定機能と容量管理機能が採用されており、必要ときに必要な分だけコンピューティング容量を確保することができます。

### HPE GreenLakeの 従量制サービスがもたらす利点



65%

グローバルITプロジェクトを展開するための市場投入までの時間を短縮<sup>2</sup>



30%

オーバープロビジョニングが不要になることによるCAPEXの減少<sup>3</sup>



90%

サポート/プロフェッショナルサービスにおけるコストの低減<sup>4</sup>

<sup>1</sup> 2017年5月に外部の企業が実施した、さまざまなメーカーの幅広いサーバー製品を対象としたサイバーセキュリティ侵入テストの結果に基づく。

<sup>2, 3, 4</sup> 『HPE GreenLakeフレックスキャパシティの総合的経済効果』、HPEの委託によるForrester社の調査、2018年5月。

<sup>5</sup> 最低使用量の適用があります。

<sup>6</sup> 『IDC FutureScape: 2018年の全世界のデータセンターに関する予測』、文書番号US43152417、2017年10月。

## 価値を短時間で実現

要件に合わせた選択ができるようにガイド付きプロセスが事前に定義されているため、コンピューティングインフラストラクチャの取得と実装を簡単に行うことができます。現在必要とするものから始めてビジネスニーズに合わせて拡充し、アクティブな容量管理や、使用量に応じた変動月額制<sup>5</sup>、ITをシンプルにするサービスを利用できます。

### 従量制課金の優れた経済性

柔軟性に富んだ従量制モデル

### 迅速な価値実現

事前構成済みですぐに導入可能

### IT環境の簡素化

お客様の環境管理を支援

### オンプレミスの制御性

コアからエッジまでIT環境を適切に制御

「as a Serviceモデルの進化に伴って、2020年までにデータセンターにおける従量制の調達が増え、従来の調達よりも多くなり、企業のITインフラストラクチャの支出の40%を占めるようになる」と見られています<sup>6</sup>

## 構成を選択

HPE GreenLakeなら、必要なコンピューティング容量を迅速かつ簡単に得ることが可能です。ワークロードのタイプ、重大度、必要な容量、メモリ、コアの要件など、現在のビジネスニーズに基づき、価格設定済みですぐに展開できるサービスを適正規模で取得することができます。HPE GreenLakeを使用すれば、すぐに必要なものを取得して使用した分の料金を支払うだけで済むうえ、HPEがお客様の成長に合わせて容量を管理します。

HPE GreenLakeの従量制課金のコンピューティングは、以下のような一般的なコンピューティングニーズに適しています。

- ビジネスアプリケーション
- 専門性の高いアプリケーション
- コラボレーション
- 従業員の生産性
- 小規模な解析とデータベース

HPE ProLiantシステムは、セキュリティ機能が組み込まれた業界標準のコンピューティングリソースです。HPE OneViewを使用することで、プログラムによるソフトウェア定義方式でコンピューティング環境を管理することができます。

詳細はこちら

[hpe.com/services/flexcapacity](https://hpe.com/services/flexcapacity)

[hpe.com/info/proliant-dl-servers](https://hpe.com/info/proliant-dl-servers)